

## 富士山静岡空港で自衛隊をPR



自衛隊静岡地方協力本部藤枝地域事務所（所長・宝保竜平 1等陸尉）は2月23日（金）、富士山静岡空港（牧之原市・島田市）で開催された「富士山の日イベント2024」で広報活動を行った。

これは静岡県が定める「富士山の日」に合わせて行われたもので、同空港では普段立ち入り制限されているエリアで航空機見学ができるめったにない話題のイベント。

藤枝所は空港ターミナルビルに広報ブースを開設し、陸・海・空自衛隊の制服と防衛功労章・き章の展示に加え、迷彩服等試着体験を行った。

国際貢献や災害派遣活動に従事した隊員などに授与される防衛功労章と、レンジャーや潜水など隊員の持っている資格を表すき章を展示したブースには多くの来場者が訪れ、自衛官から説明を受けると「キラキラがかっこいい」「可愛いからキーホルダーにしてほしい」と楽しそうに話していた。

また、家族連れに人気だったのは、陸・海・空自衛官の制服や迷彩服を試着できる体験コーナー。子ども用の制服や迷彩服を着こなす我が子に、保護者は「かわいい！」と歓喜の声を上げて夢中で写真撮影をしていた。

藤枝所は、自衛隊の活動を積極的にアピールし、地域との交流を大切に今後も業務に励んでいく。

## 各団体を挙げて入隊入校予定者を激励

静岡及び清水募集案内所（所長・伊藤通孝2等陸尉）は2月23日（金）、静岡市ふれあいホールにおいて行われた「静岡市入隊入校激励会」を支援した。

これは今春、同市から陸・海・空自衛隊等に入隊・入校する予定者たちを激励するため、静岡市、静岡市商工会議所、静岡市自衛隊協力会、清水自衛隊友の会、自衛隊が共催したもの。予定者23人とその保護者のほか、来賓として国会・県議会・市議会議員、募集相談員中部連絡会会長、静岡・清水自衛隊家族会各会長などが参列した。

第一部の入隊入校激励会では、伊藤所長が一人ひとりの名前と採用種目を紹介し、ステージ上上がった予定者たちは希望に満ちあふれたまなざしを参列者に披露した。

次に、主催者代表の難波喬司静岡市長、来賓代表の深澤陽一衆議院議員と牧野京夫参議院議員、自衛隊代表の武田恭一静岡地本本部長がそれぞれ心温まる激励の言葉を送った。

入隊入校予定者を代表し、陸上自衛隊幹部候補生として入隊予定の近藤奈々世さんが「仲間と学び、多角的な視点で物事を分析し、日々成長できるように精進していきます」と決意を示すとともに、今まで育ててくれた家族や学校の恩師、担当広報官に感謝の気持ちを伝えた。

続いて行われた第2部では、陸上自衛隊第34普通科連隊らっば隊（御殿場市）がらっば吹奏を披露した。迷彩服姿の4人の隊員が個人や合同吹奏で迫力ある音を響かせ、入隊入校予定者の新たな門出を祝福した。

静岡所は、今後も入隊入校予定者の不安払拭を図るとともに、家族へのサポートを行い隊員と家族の架け橋となれるよう努めていく。

